

大阪府安全なまちづくり推進会議  
構成団体の平成 28 年度活動計画

## 平成 28 年度 構成団体活動計画

団体名	28年度活動計画
大阪府	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会の開催 オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標を設定。</li> <li>○ 防犯キャンペーンの実施 府民の自主防犯意識の向上を図るため、6月に防犯展示会への出展、安全なまちづくり推進月間（10月）に、防犯キャンペーンを実施。</li> </ul> <p>2 地域安全センターの設置促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校の余裕教室等を活用した地域の防犯ボランティアの活動拠点として、「地域安全センター」の整備を促進（今年度中の全小学校区への設置）。</li> <li>○ センター設置後の防犯ボランティア活動に対する支援・情報の提供等、センターの自立と防犯活動の活性化に向けた取組の実施。</li> </ul> <p>3 防犯ボランティア活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府のホームページや広報誌で、防犯ボランティア団体の活動事例について紹介。</li> <li>○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰の実施 府内各市町村からの推薦を踏まえ、先駆的、意欲的な安全なまちづくりを実践している防犯ボランティア団体を表彰。</li> </ul> <p>4 防犯意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者や団体と連携した防犯機器の普及、広報啓発の実施。 事業者や団体と連携し、防犯ブザー等の機器を普及させるとともに、被害の未然防止に向けた広報啓発を推進。</li> <li>○ 防犯キャンペーンの実施。 各土木事務所、市町村、警察等関係機関と連携して、防犯キャンペーン等を実施。</li> <li>○ 市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、各市町村に防犯に関する基礎データを開示するとともに、特色ある活動の紹介等を行い、防犯活動の促進を呼びかけ。</li> </ul> <p>5 少年非行防止と子どもの安全確保ための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行防止活動ネットワークの構築と活性化。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未構築の市区町村、特に政令市や中核市への重点的な働き掛けを実施。</li> <li>・ ネットワーク構築地域において、警察・教育委員会と連携し、活動の活性化のため、活動実態に即した支援を実施。</li> </ul> </li> <li>○ 少年非行防止の広報啓発の実施。 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」（7月）に警察・教育委員会と連携し、広報啓発活動を実施。</li> <li>○ 非行防止・犯罪被害防止教室の実施。 府内 10カ所の少年サポートセンターにおいて、警察・教育委員会と連携した、小学5年生に対する非行防止・犯罪被害防止教室を実施。</li> <li>○ 立ち直り支援に向けた取組 少年サポートセンター育成支援室における関係機関等との連携や学生ボランティアの活用による立ち直り支援活動の実施。</li> <li>○ こども 110 番運動の活性化。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども 110 番月間（8月）に府内各所で広報啓発の実施。（各市町村、企業等協力による広報誌掲載、ポスター、のぼり等掲示）</li> <li>・ 防犯展示会、キャンペーン等での広報啓発活動。</li> </ul> </li> </ul>

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の運用 子どもを性犯罪から守る対策として施行した「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の適切な運用。</li> <li>○ 「大阪府青少年健全育成条例」の厳正な運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況及び図書类等自動販売機の遵守状況調査を実施、違反が見受けられる店舗に指導を実施。</li> <li>・ フィルタリング利用率を向上させるために、携帯電話事業者やフィルタリング会社等と協働して新たな対策を検討。</li> </ul> </li> <li>6 防犯カメラの設置促進 「子どもを守る通学路防犯カメラ設置促進事業」を活用し、防犯カメラの普及に向けて独自の補助制度を創設する市町村を支援。</li> <li>7 特殊詐欺被害防止対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府HP、府政だより等を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施。</li> <li>○ 警察への詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供。</li> </ul> </li> <li>8 薬物乱用防止啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間（7月）中のキャンペーン等での広報啓発。</li> <li>○ 大阪府青少年指導員連絡協議会を通じた各地域の青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請の実施。</li> <li>○ 街頭キャンペーンや府政だより等による広報啓発の実施。</li> <li>○ 学校等における薬物乱用防止教室を充実させるための、啓発ボランティアの研修会の開催。</li> <li>○ 薬物乱用防止啓発ポスターを府内全域の府民の目に留まる場所（鉄道、スーパー等）に掲出。</li> </ul> </li> <li>9 ミナミ活性化事業 大阪ミナミの活性化を図るため、府、警察、大阪市、経済団体等が協働して環境浄化などに取り組む「ミナミ活性化協議会」に参画。代表者会議、啓発イベントを実施。</li> </ul>
大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全センターの設置促進・活動支援 各自治体、学校などと連携し、防犯ボランティア活動を行う地域住民等に対し、地域安全センターの活動の定着及び活性化に向けた活動支援を実施。</li> <li>2 企業における社会貢献活動への取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業に対する防犯分野における社会貢献活動への参画意識を醸成。</li> <li>○ 企業の取組状況等を各種媒体を活用して積極的に広報（紹介）。</li> </ul> </li> <li>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 犯罪発生実態の分析や防犯ボランティアの活動実態を把握し、犯罪実態に即した効果的な防犯ボランティア活動が実施されるように推進。</li> <li>○ 学校、事業者等に働き掛け、部活動の一環として行う、仕事の合間に行うなど、防犯ボランティア活動に参加しやすい環境の整備等を図り、大学生等の若い世代や会社員等の現役世代による主体的な防犯ボランティア活動を促進。</li> <li>○ 大阪府内に所在する大学生の防犯意識・地域防犯への参画意識を醸成するために大学に働き掛け、クロスロード手法やフィールドワークを行い、大学生による若手防犯リーダーを養成して、青色防犯パトロール活動や学生企画のキャンペーン等を実施。</li> <li>○ 防犯ボランティア相互間の情報共有や活動の拡充、活動意欲の向上を図るため、学生防犯ボランティア等を対象とした交流会等を実施。</li> </ul> </li> </ul>

大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種キャンペーンに若い世代が参加しやすくなるよう、府警ホームページやツイッターを最大限に活用して、若い世代に対する広報啓発を推進。</li> <li>4 青色防犯パトロール活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会貢献活動の一環として、企業に対して、青色防犯パトロール活動等への参画に向けた働き掛けを実施。</li> <li>○ 犯罪の発生実態に即した犯罪分析資料等を提供し、下校時間帯、夜間帯における青色防犯パトロール活動の拡充に向けた働き掛けを実施。</li> </ul> </li> <li>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府警ホームページの改善に向け、主管する広報課と協議を実施。</li> <li>○ 府警ホームページに掲載中の活動事例の随時更新及びより具体化した内容に変更。</li> <li>○ 若い世代への情報提供等を目的に、大阪府警察ツイッターを活用して、大学生や高校生と協働したボランティア活動の状況についてツイート。</li> </ul> </li> <li>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進 <p style="margin-left: 20px;">参加意識の高揚のため、他の自治体の取組例など、タイムリーな情報を提供。</p> </li> <li>7 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業・関係団体に対して防犯活動参画に向けた働き掛けを実施。</li> <li>○ 警察本部及び警察署が実施する各種キャンペーン等、各自治体職員の積極的な参加を働き掛け。</li> <li>○ 社会的反響等の大きな事件・事故や犯罪多発場所における防犯対策を推進。</li> </ul> </li> <li>8 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施 <p style="margin-left: 20px;">各自治体職員、経済団体等に積極的に働き掛けを実施するなど、各種防犯大会、キャンペーン等を効果的に実施。</p> </li> <li>9 地域安全マップの普及促進 <p style="margin-left: 20px;">今後も大阪府等自治体と更に連携を強化し、「地域安全マップ」の積極的な普及を促進。</p> </li> <li>10 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築 <p style="margin-left: 20px;">大阪府（青少年課）が推進中の少年非行防止活動ネットワークについて、府内全域への構築を目指し、構築促進及び活性化について支援。</p> </li> <li>11 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域ボランティア等との合同補導、サイバー補導等あらゆる活動を通じた、非行未然防止及び少年の保護対策を推進。</li> <li>○ 非行防止教室や各種会合等の機会を通じ、フィルタリングの促進や青少年のネット・リテラシーの向上に向けた広報啓発活動等を推進。</li> <li>○ 児童を性的な業務に従事させる悪質な性風俗関連特殊営業のほか、JK リフレ・メイドカフェ等、少年の性を売り物にする新たな形態の営業等を把握するため、街頭補導やサイバー補導などあらゆる機会を通じ、情報の入手、把握活動を実施。</li> </ul> </li> <li>12 小・中学校における生徒指導体制の強化 <p style="margin-left: 20px;">平成 28 年には、スクールサポーターを 47 人に増員し、うち 37 人を警察署に配置し、今後、よりきめ細やかな学校支援を推進。</p> </li> </ul>
-------	--

- 13 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携
- 学警連絡会等の会合で、少年補導協助員の活動を紹介するなどして、学校、地域ボランティア等との連携強化を奨励。
  - 少年の健全育成を図るため、府下の問題を抱える中学校について、学校の立て直しの支援を目的に、少年警察ボランティア等と連携した少年サポートチームを積極的に編成。
- 14 青少年健全育成条例等の効果的な運用
- 保護者支援教室をはじめ、保護者が集まるあらゆる機会を捉えて、保護者の責務を周知。
  - 少年補導協会と連携し、非行防止協力店制度への加入を促進するとともに、既に参加している協力店に対しては、研修会等を開催するなどして、協力店の取組状況や少年の利用実態等を把握。
- 15 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進
- 少年のたまり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用。
- 16 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発
- 自治体、事業者、地域ボランティア等と協働して、地域住民、保護者及び少年に対する非行防止大会、キャンペーン等の広報啓発活動を実施。
  - キャンペーン等を実施する際は、事前に自治体広報誌やマスメディアを利用した広報を行い、多くの府民の参加を促進。
- 17 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援
- 事件、補導等で取り扱った少年で、再非行のおそれがあると認められる少年の保護者に対して、立ち直り支援の説明を積極的に行うなど、一人でも多くの少年に手を差し伸べる活動を推進。
  - 大阪府青少年課「育成支援室」と連携協働し、大学生ボランティアによる学習支援、スポーツ教室などの「居場所づくり」や就労支援に向けた職場体験などを取り入れ、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を推進。
- 18 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進
- 各種会合等の機会を有効活用し、教育委員会やPTAに対する子ども安全見まもり活動への参画に係る働き掛けを強化。
  - 警察署に配置されている大阪府警察スクールサポーターまたは西成こども安全コーディネーターの効果的な運用を図り、子どもの安全見まもり隊活動を活性化。
- 19 非行防止・犯罪被害防止教室の実施
- 府内の市町村教育委員会との連携を強化し、全小学校で非行防止・犯罪被害防止教室を実施。
- 20 繁華街等における防犯設備の整備
- 防犯カメラや防犯灯（LED）等防犯環境整備の働き掛けを実施。
- 21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備
- 自治体等に対して防犯カメラ等防犯環境整備に向けた働き掛けを実施。
- 22 交差点カメラの設置による、ひき逃げ事件、交通犯罪、街頭における犯罪等の検挙抑止対策の推進
- 平成28年度予算で、7警察署（門真、守口、泉佐野、都島、東、阿倍野、住吉）の設計費予算及び3警察署（住之江、富田林、和泉）の設置工事費の予算が認められ、平成29年度以降も交差点カメラの増設を推進。
- 23 住まいの防犯対策の普及
- 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会参画企業数及び認定戸建住宅数の拡大に向けて関係団体等へ継続した働き掛けを推進。
- 24 ひったくり防止カバーの普及促進

- キャンペーンを実施する際は、学生ボランティア、自治体職員や企業の職員等を参加させる取組を実施。
  - 自転車の前かごからの被害が多い若い世代の女性に好まれるひつたくり防止カバーを作成し、普及促進活動を通じて自主防犯意識を向上。
  - 警察署の防犯教室や府警ホームページ等で広報啓発に活用。
  - 協力団体や企業等に対して、「若い女性に好まれるデザイン」のカバー製作を働き掛け、キャンペーン等で普及。
- 25 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進
- 性犯罪等の未然防止・拡大防止を図るため、前兆事案に対する初動捜査を徹底し、年少者被害にかかる事案については積極的な現場臨場を推進する。また、特に通学路における事案、連続発生事案については、より重点をおいて先制・予防的活動を効果的に推進。
  - 連続犯による被害拡大を防止する目的で、強制わいせつ等女性や子どもをねらった悪質な性犯罪に対する警察署の初動捜査を支援するとともに、防犯カメラ画像の集約と犯罪情報の分析を一元化することで、常習犯、連続犯被疑者の迅速な割り出し。
  - 府警ホームページ「犯罪発生マップ」に「女性被害情報」の組み込み等を働き掛け。
  - 府が実施する「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の社会復帰支援への推奨。
- 26 サイバー犯罪被害防止対策の推進
- 関係機関及び大阪府金融機関防犯対策協議会並びにその構成団体等との連携を強化し、インターネットバンキングの不正送金事案の発生状況や被害防止対策に関する情報を共有するとともに、更なる被害防止対策の強化に関する働き掛けを実施。
  - 大阪府・大阪市・堺市の教育機関と連携して、外国人留学生を受け入れる大学、短大、専門学校及び高等学校への働き掛けを強化し、外国人留学生に対する各種教養の実施を通じて、外国人留学生による口座譲渡を抑止。
  - 大阪府内の技能実習生受入機関と連携して、技能実習生による口座譲渡対策を推進。
  - 消費生活センターに対し連携の強化を働き掛け。
  - あらゆる広報チャンネルを積極的に利用し、インターネットバンキングの不正送金事案及び偽サイトの危険性を広く府民一般に訴え。
- 27 犯罪対策車両の効果的活用と整備  
犯罪対策用軽四自動車を更新予定。
- 28 犯罪対策資機材の効果的活用と整備
- 各種秘匿型監視カメラを整備。
  - 秘匿監視カメラ、可搬式ビデオカメラシステム、二輪ビデオカメラ、遠隔監視カメラシステム、よう撃捜査用カメラシステム等を警察署に貸し出し、抑止活動に活用。
- 29 特殊詐欺被害防止対策の推進
- 金融犯罪対策部会を活用して、被害発生情報や未然防止情報などをタイムリーに金融機関や財務局に提供し、未然防止件数を向上。
  - 大阪府消費生活センターと連携し、捜査の過程で入手した名簿を活用したハガキ郵送による特殊詐欺被害防止対策を実施。
  - 駅構内やスーパー店内等に対して広報アナウンスを活用した広報啓発活動を推進。
  - 金融機関、現金送付元事業者に対する水際対策を強化推進。

大阪府警察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 留守番電話や防犯機能付電話通信機器を活用した被害防止活動を推進。</li> <li>○ 大阪府消費生活センターと連携した特殊詐欺被害防止コールセンター事業を実施。(予定)</li> <li>30 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 若い世代に対する注意喚起のため、ツイッター等による被害防止対策等の情報発信を実施。</li> <li>○ (一社)日本自動車販売協会連合会大阪府支部、(一社)日本中古自動車販売協会連合会大阪府支所、(一社)大阪府自動車整備振興会、(一社)日本損害保険協会近畿支部等の各種団体に働き掛けて、長期掲示・耐用が可能なビニール懸垂幕等、より効果的な防犯啓発用品の作成・配布を実施。</li> </ul> </li> <li>31 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ マンション駐車(輪)場及び無人駐車(輪)場に係る対策としては、「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」及び「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」、「社団法人高層住宅管理業協会」等の関係団体に対する働き掛けを実施。</li> <li>○ 防犯モデル駐車場の普及促進。</li> <li>○ 駐車場法が適用される大型駐車場の設置申請受理の際に、申請者に対して、「道路、公園、自動車駐車場及び自転車駐車場に関する防犯上の指針」に基づく防犯環境整備の指導が行われるよう働き掛け。</li> <li>○ 新規協力団体の設立を促進するため、関係団体に対する働き掛けを実施。</li> </ul> </li> <li>32 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車盗の被害のうち約半数は無施錠であることから、最も被害に遭っている中高生を中心とした防犯教室等を継続実施するとともに、「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」と連携して、「鍵掛けの徹底」及び「ツーロックの励行」について啓発を推進。</li> <li>○ 自転車販売店に対し、自転車購入者に対して「鍵かけの励行」や「施錠設備の取付」など、広報資料の配付、注意喚起についての働き掛けを実施。</li> <li>○ 防犯性能の高い錠前及び施錠設備のない折りたたみ自転車等に装備可能な錠前の開発を、錠前メーカーに働きかけ。</li> </ul> </li> <li>33 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の部会の専門分野に応じた活動を通じ、自転車盗被害防止に向けた取組を強化。</li> <li>○ 同協議会の枠組みを活用し、被害状況を分析のうえ、実態に即した対策を検討、実施。</li> </ul> </li> </ul>
大阪府教育庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 学校の安全確保対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導、通学路における子どもの見守り活動に従事する地域住民によるボランティアへの指導・助言の実施。</li> <li>○ 学校園における安全管理の充実を図るため、学校園の安全教育担当者等を対象に、防犯に関する講義及び府警と連携した実技指導・実践指導を実施する「防犯教室講習会」を開催。</li> <li>○ 学校園の安全教育担当者を対象とした「学校安全教育研究協議会」を府警と連携して実施。</li> <li>○ 府内モデル校・地域において地域住民や警察署と連携した「地域安全マップづくり」を実施。</li> </ul> </li> <li>2 少年非行及び犯罪被害防止 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市町村教育委員会と連携し、非行防止・犯罪被害防止等教室の円滑な実施に向けた連絡調整。</li> </ul> </li> </ul>

大阪府教育庁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども支援コーディネーターを核とし、家庭、地域や警察等の関係機関と連携した学校の総合的な問題解決機能の向上。</li> <li>○ 生徒指導主事を中心とした生徒指導機能の充実（中学校）。</li> <li>○ 生徒指導アドバイザー（校長OB）やスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー等を生徒指導上課題の大きい小学校に配置し、チームによる対応を推進。</li> <li>○ 携帯・ネット上のいじめ等への対処方法及び未然防止策について大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で検討し、その内容を連絡会等を通じて市町村に周知。</li> <li>○ 学校安全計画に位置付けられた薬物乱用防止教室を、全ての中学校、高等学校において開催。</li> <li>○ 教職員、市町村教育委員会指導主事、学校薬剤師等を対象とし、学識経験者や府警本部職員の講義、学校における薬物乱用防止教室の実践発表などによる「薬物乱用防止教室推進講習会」を開催し、薬物乱用防止についての普及・啓発とともに、学校における薬物乱用防止教育を推進。</li> </ul>
大阪市	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の設定、防犯の取組紹介など）。</li> <li>2 子ども見守り防犯カメラ設置事業の実施【新規】 子どもが犯罪被害や声かけに遭いやすい公園・通学路に、平成28年度から3年で1,000台の防犯カメラを公設置・公管理で設置（平成28年度は350台設置予定）。</li> <li>3 各区役所による防犯カメラ設置の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラを公設置（20区）。</li> <li>○ 防犯カメラ設置補助事業の実施（3区）。</li> </ul> </li> <li>4 青色防犯パトロール事業（業者委託） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（10区）。</li> <li>○ 区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（4区）。</li> </ul> </li> <li>5 街頭啓発キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠を取付・配布。</li> <li>○ 自転車盗難防止市内一斉キャンペーンを実施。</li> </ul> </li> <li>6 安全なまちづくり啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全ガイドブックを作成、配付。</li> <li>○ 地下鉄・バス車内等に防犯啓発ポスターを掲示。</li> <li>○ 自転車盗被害防止啓発ポスターを作成し、市営住宅・市営駐輪場・自転車販売店・イオン市内各店舗に掲示。</li> <li>○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進。</li> <li>○ ホームページにおける防犯情報の発信。</li> </ul> </li> <li>7 自主防犯ボランティア活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール活動の支援。 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援を実施。</li> <li>○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品の支給。</li> </ul> </li> </ol>

<p>大阪市</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の防犯活動の支援に向けた市営住宅空き住戸等の活用。 防犯活動の拠点を確認したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供。</li> <li>○ 大阪市内に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市民活動保険」による補償を実施。</li> <li>8 地域安全センターの整備 防犯ボランティアの活動拠点として、地域安全センターの整備を実施</li> <li>9 繁華街対策（客引き対策）事業の実施 指導員 20 人体制で、迷惑な客引き行為等の適正化事業を実施。</li> <li>10 ミナミ活性化協議会街頭啓発 イベント・キャンペーンを企画し、歓楽街環境浄化・防犯パトロール活動を実施。</li> <li>11 市職員による防犯活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作業車両等約 2,350 台に「あんしんパトロール」と記載したステッカーを貼付し、被害者保護・警察への連絡・通報制度を実施。</li> <li>○ 事業所等の各局職員による青色防犯パトロールを実施。</li> <li>○ 地域安全防犯対策職員による各区内の巡回活動を実施。</li> <li>○ 防犯サポーター等を配置（3区）。 警察官OBを配置、見まもり活動や地域のパトロール、防犯指導等に従事。</li> </ul> </li> <li>12 防犯に配慮した環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 落書き消去活動にかかる用具・材料等の支給。 各区役所において、落書き消去活動を行う市民団体等に対して、用具・材料等を支給（9区）。</li> <li>○ LED街路防犯灯（取り替え含む）を補助。</li> <li>○ 道路照明等の増設、安全安心にも配慮した公園づくりを推進。</li> </ul> </li> <li>13 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組 「こども110番の家」事業を推進。</li> <li>14 少年非行防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 非行防止啓発リーフレットの作成・配布。</li> <li>○ 大阪市若者自立支援事業（コネクションズおおさか）による支援の実施。</li> <li>○ 青少年指導員約 3,700 人の委嘱（青少年の健全育成・非行防止活動の推進）。</li> <li>○ 青少年福祉委員約 3,400 人を委嘱（青少年問題の啓発と青少年を取り巻く環境の浄化等の推進）。</li> <li>○ 青少年育成区民大会の開催。</li> <li>○ 少年非行防止活動ネットワークの効果的な運用。</li> <li>○ 酒類・有害図書等の自動販売機及び有機溶剤の管理の徹底、携帯電話のフィルタリング加入の促進に向けて取扱い店舗の確認、直接要望を実施。</li> </ul> </li> </ul>
<p>堺市</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 堺市安全なまちづくり会議（幹事会・本会議）の開催</li> <li>2 堺セーフシティ・プログラム推進事業 公共の場における女性と子どもに対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画・実施。</li> <li>3 自転車盗防止対策 「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用の促進のため、ヘルメット及び自転車シリンダー錠の普及活動等、自転車盗難被害防止活動の推進。</li> </ul>

堺市	<p>4 堺区地域安全重点推進事業 地域コミュニティの強化、防犯カメラの設置拡大等重点的取組の実施。</p> <p>5 「春の地域安全運動」及び「全国地域安全運動」における啓発活動の実施 周知用懸垂幕の掲出、防犯ポスター等作成・配布、街頭キャンペーンの実施など。</p> <p>6 地域安全センターの設置及び活用 92 小学校区（全 93 小学校区）の地域会館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置。</p> <p>7 出前講座（ひったくり防止講習会）の開催</p> <p>8 「広報さかい」「デジタルサイネージ」等を活用した啓発活動の実施</p> <p>9 市ホームページでの地域安全情報（市内における犯罪発生状況と防止策等）の提供</p> <p>10 市公用車（青パト）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施</p> <p>11 防犯カメラの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども安全カメラの設置事業の推進（新規）。</li> <li>○ 地域貢献カメラの設置補助事業の推進（新規）。</li> <li>○ 街頭防犯カメラ設置事業への補助。</li> <li>○ 公共施設（公園・市関連施設等）への防犯カメラの設置・維持・管理。</li> <li>○ 移動式防犯カメラの導入（市内 5 区で犯罪多発地域対策として運用）。</li> </ul> <p>12 防犯灯の設置補助および防犯灯電気料金の補助、開発協議時の防犯灯設置指導</p> <p>13 自主防犯ボランティア団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市内各防犯協議会に対する防犯事業補助。</li> <li>○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給（防犯腕章、チョッキ、LED 信号灯など）。</li> <li>○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、補助金交付、軽自動車税の免除。</li> </ul> <p>14 学校園の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市立保育所、幼稚園への非常通報システムの配備。</li> <li>○ 市立保育所での機械警備の実施（センサー、カメラ、オートロックなど）。</li> <li>○ さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具の配備。</li> <li>○ 学校安全管理員の設置。 小学校 93 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センターへの委託・地域ボランティアの運営）。</li> <li>○ 学校安全指導員の配置。 大阪府警察 O B 2 人を雇用。市内の学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施。</li> <li>○ 不審者対応訓練及び防犯教室の実施。</li> <li>○ 防犯ブザーの貸与（小学校、支援学校小学部新生の希望者）。</li> </ul> <p>15 「こども 110 番の家」の普及促進及び「こども 110 番の車」（公用車）の走行</p>
----	--

堺市	<p>16 「堺市安全安心メール」の配信 平成 17 年 7 月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信。</p> <p>17 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施。</li> <li>○ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員〇Ｂ・警察〇Ｂを配置し、保護者からの相談に対応。</li> <li>○ 一般社団法人大阪補導協会への事業補助。啓発キャンペーンへの職員参加。</li> </ul> <p>18 堺市暴力団排除条例の運用（H24 年 10 月施行）</p> <p>19 堺市犯罪被害者等支援条例の運用（H25 年 4 月施行）</p>
（一社） 大阪駐車協会	<p>1 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発</p> <p>2 駐車場防犯カメラ設置補助金交付事業の実施（年間 15 件分） 設置した防犯カメラの維持・管理（～平成 29 年度まで予定）。</p>
大阪通関業会	<p>1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員に通報。</p> <p>2 密輸撲滅キャンペーンの実施 年 2 回（4 月、10 月）、府内の街頭において、盗難車の密輸防止等を府民に対して呼びかけ。</p> <p>3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配布</p> <p>4 自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布 当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施。</p> <p>5 大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加</p>
近畿百貨店協会	<p>1 会員百貨店各店における防犯に関する店内放送の実施及び啓発ポスターの掲示</p> <p>2 店内及び周辺のパトロール強化</p> <p>3 部会（会員百貨店で構成）の定期的な開催（防犯情報共有・意見交換）</p>
（一社） 大阪府警備業協会	<p>1 機関紙（会報・週報）に「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動を実施。</p> <p>2 警察の「安まちメール」の「子ども被害情報」を編集・加工し、会員企業に配信して 情報を共有し、子どもを守る活動を実施。</p> <p>3 「防犯防災総合展 in KANSAI 2016」に出展し、当協会における防犯・防災への活動状況の紹介と防犯・防災グッズを配布し、防犯・防災意識の普及・啓発を実施。</p> <p>4 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の行事・キャンペーン活動に参加し、防犯グッズや啓発チラシ等を配布して、防犯意識の普及・啓発活動を実施。</p> <p>5 東成警察署防犯協会に加入し、犯罪の未然防止・少年の非行防止等の活動を支援。</p> <p>6 「街頭犯罪及び特殊詐欺の防止」を主眼とした、協会独自の取組としての防犯広報・啓発活動を実施。</p>

<p>(公社) 大阪府建築士会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全なまちづくり推進協議会への参画 「安全なまちづくり推進協議会」(泉佐野市、田尻町、熊取町)へ委員を派遣。</li> <li>2 大阪府防犯モデルマンション登録制度審査委員の派遣</li> </ol>
<p>大阪府小売市場総連 合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 啓発冊子(リーフレット・チラシ)等の配布。</li> <li>2 事務所内での啓発ポスターの掲示。</li> <li>3 防犯カメラの設置。</li> </ol>
<p>(公財) 大阪府私学総連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大阪府私学会館での啓発冊子の配布、掲示。</li> <li>2 防犯カメラによる情報の提供。</li> </ol>
<p>大阪府自転車軽自動 車商業協同組合</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自転車無料点検及び交通安全キャンペーン(4月～3月) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車利用者に対する交通安全指導(街頭等での自転車安全点検・整備)を実施。</li> <li>○ 大阪府自転車条例に関するチラシの配布【新規】。</li> <li>○ 自転車保険加入促進のチラシの配布【新規】。</li> <li>○ 「春と秋の全国交通安全運動」ポスター、チラシの配布。</li> </ul> </li> <li>2 「自転車マナーアップ強化月間」における啓発ポスター、ポケットティッシュの配布</li> <li>3 ひったくり防止キャンペーン、自転車盗防止キャンペーン(シリンダー錠無料交換)の実施</li> <li>4 街頭犯罪被害防止啓発チラシの配布</li> </ol>
<p>大阪府商工会議所連 合会</p>	<p>「大阪府、京都府及び兵庫県の3府県における犯罪の抑止に関する協定」(3府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結)に基づき、車上ねらい被害防止、ひったくり被害防止等を呼びかけるキャンペーンを随時実施。</p>
<p>大阪府商工会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 まもるんじゃー事業活動の実施(平成15年度～) 府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、昨年に引き続き、地域ごとに、まもるんじゃー事業を実施。 具体的には、小学生の登下校の見守り活動、青色防犯パトロールカー巡回、子どもの駆け込み寺として本事業シンボル旗を店頭掲揚。</li> <li>2 オレンジリボン啓発活動事業の実施(平成21年度～) 府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントの際に、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施。 また、大阪府児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンへの協力活動を実施。</li> </ol>
<p>大阪府商店街連合会</p>	<p>大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知。</p>
<p>NPO法人 大阪府錠前技術者防 犯協力会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホームページにおける「防犯豆知識」などの記事掲載を通じた広報啓発活動</li> <li>2 構成員を対象とした「大錠協実務強化塾」(セミナー)等の実施</li> <li>3 警察等と連携した防犯教室(侵入盗防止セミナー)の開催、イベントの支援(盗難に強いカギの展示等)</li> <li>4 春・秋の地域安全運動時の防犯キャンペーンへの参加</li> <li>5 府民を対象とした「無料防犯相談」「無料防犯診断」の実施</li> </ol>

<p>NPO法人 大阪府錠前技術者防 犯協会</p>	<p>6 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報  ○ 曽根崎コミュニティプラザ  ○ 各警察署  ○ A T C輸入住宅促進センター  7 各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」への参画  8 警察・府の依頼の「放置自動車施解錠」業務の参画  9 府民に「安心できる錠前業者」の紹介    10 建築士、建築デザイン等の団体への錠前製品の普及活動（C P 錠等）  11 本会設立 15 周年記念事業（展示会・セミナー等）開催（予定）</p>
<p>大阪府中古自動車販 売協会</p>	<p>1 会報での啓発  JU 大阪ニュース（2カ月に1回、会員向け 650 部発行）への掲出。  2 ポスター掲示による啓発  事務所における防犯ポスター掲示。  3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンへの参加</p>
<p>大阪府中小企業団体 中央会</p>	<p>1 機関紙「大阪の中小企業」での啓発  地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止活動の推進などについて記載などによる情報発信。  2 メールマガジンによる情報発信  3 事務所内での P R  来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置。  4 「中小企業団体大阪大会」での啓発チラシの配布等</p>
<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協 会</p>	<p>1 安全なまちづくり運動への参加と支援  ○ 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援。  大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への積極的な働きかけ。  大阪府安全なまちづくり推進会議等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献。  ○ 警察署等が推進する地域安全運動等への参加。  警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示を行うとともに府民の要請に応じ防犯診断等を実施。  ○ 一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化。  一般市民の居宅に対する防犯診断や指導を実施するとともに、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会との連携により実施している大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の審査対象を、同協議会会員が建築する戸建住宅のみならず一般公開とし、また、大阪府防犯優良低層マンション認定制度においても積極的に推進するとともに、（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している大阪府防犯モデルマンション認定制度の支援を強化し、住宅侵入犯罪の抑止に貢献【変更】。  ○ 住宅侵入犯罪被害者に対する防犯診断等の実施。  大阪府警察と連携して、住宅侵入犯罪の被害者に対し、被害者の要請に基づき住宅の防犯診断を実施し、住宅の脆弱性を指摘、正すことによって再発を防止。なお、実施に当たっては、錠前業者等関係者と協議を行い、年度内実施の方向。</p>

<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (一社)大阪駐車協会駐車場防犯カメラ設置費補助制度の支援 (一社)大阪駐車協会が行う駐車場への防犯カメラの設置費補助制度に関し、当協会が審査等を行い支援。</li> <li>○ 万引き防止対策の普及・促進。 大阪府警察を始め、万引き防止会議のメンバーと連携し、防犯機器を中心とした万引き防止対策の普及・促進。</li> <li>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参加。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全なまちづくり推進協議会への積極的な働き掛け。</li> <li>○ 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、自動車盗難防止対策の普及・促進。</li> <li>・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画。</li> <li>・ 防犯設備士(業)協会全国大会(会場:大阪)及び近畿地区防犯設備士(業)協会連絡会に参画。</li> <li>・ 東警備業防犯協議会役員会へ参画。</li> </ul> </li> <li>○ 大阪府・大阪府警などが実施する大会・キャンペーン等へ積極的に参加。</li> </ul> </li> <li>3 防犯研修会及び防犯機器の展示会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通常総会時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施(6月20日)。</li> <li>○ 地域防災防犯技術展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防犯相談を実施。 防犯防災総合展 in KANSAI 2016(6月9日~10日)、その他。</li> </ul> </li> <li>4 優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理。 大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的な取組。</li> <li>○ 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進。 防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度(RBSS制度)など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発。</li> <li>○ 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加。 曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発。</li> <li>○ 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等に防犯設備アドバイザーが参加する際、啓発資料の配布、パネルの展示。</li> </ul> </li> <li>5 警察署等が行う地域安全運動への参加 警察等が行う春、秋の地域安全運動へ積極的に参加するとともに府民の要請に応じ、防犯講話、防犯診断、防犯指導を実施。</li> <li>6 防犯従事者等への教育事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯設備士養成講習等の支援。 (公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行う総合防犯設備士等指導者を養成。</li> <li>○ 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上。 防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を向上。</li> </ul> </li> </ul>
-----------------------------	---

NPO法人 大阪府防犯設備士協会	○ その他要請により随時実施。 7 マスコミ取材への対応
(一社) 関西経済同友会	ミナミの環境浄化のフォローアップ ○ ミナミ活性化協議会への参加。
(公社) 関西経済連合会	ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、PRを中心とした協力を実施
関西鉄道協会	「こども 110 番の駅」運動の推進 ○ 「こども 110 番の駅」等で、ポスターを掲出。 ○ 「スルッとKANSAIバス祭り」で「こども 110 番の駅」をPR。 ○ 「鉄道の日記念イベント」において、「こども 110 番の駅」をPR。 ○ 「万博鉄道まつり」において、「こども 110 番の駅」をPR。
西日本電信電話(株) 大阪支店	1 公衆電話ボックスの環境整備 ○ ピンクビラ対策、落書き等に対する清掃活動の実施。 ○ 子ども110番・児童虐待防止に向けた公衆電話へのマグネット貼り付け広報への協力(場所提供)。 2 公衆電話ボックス内への防犯カメラの設置 公衆電話ボックス内における犯罪被害の防止。
日本チェーンストア 協会関西支部	1 防犯カメラの設置促進 店舗内での万引き、店舗外周・駐車場等での犯罪被害の防止。 2 防犯啓発活動の推進 ○ 店舗内に防犯啓発ポスターを掲示。 ○ 来客に対する犯罪被害防止を呼びかけるスポット放送の実施推進。 ○ 各店舗にて、地域の警察署等との防犯キャンペーン協力。
(一社) 不動産協会関西支部	1 会員へ防犯広報を実施(会報等で、安全まちづくり推進月間のPR等を行う) 2 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加
国立大学法人 大阪教育大学	1 防犯指導(防犯教室等・不審者侵入訓練等)の実施 ○ 安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施。 ○ 女性職員を対象とした女性被害防止に関する防犯教室の実施(5月)。 ○ 教職員・児童を対象とした不審者侵入対応訓練の実施(年6回)。 ○ 教職員対象のさすまた講習会、安全管理委員会の開催(6月)。 ○ 通学路安全マップの作成(子どもや女性からの通学路における危険箇所の情報収集)。 ○ 通学班指導(集団下校及び不審者遭遇時の子ども110番の家の確認等)(年7回)。 2 学校における防犯活動の実施 ○ 生徒会役員による登下校時のあいさつ運動(来校者へのあいさつによる防犯)。 ○ 保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動(登下校安全指導)の実施。

<p>国立大学法人 大阪教育大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校安全管理委員会の実施（学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施）（6月、H29年3月）。</li> <li>○ 生徒、PTA、教職員等で学びのもり（学校中庭）の草刈を行い、生徒の安全を確保（年4回）。</li> <li>3 防犯機器の整備等 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備（増設含む）。</li> <li>○ 学生への防犯ブザー（新1年生）携帯ICタグ（登下校確認メール用電波バッジ）の配布。</li> </ul> </li> <li>4 学校外との関係・防犯ボランティア活動への参画 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夢まちロードOSAKA寺田町の活動参加（道路・公園の清掃等美化活動を通じた安全の確保）。</li> <li>○ 教職員、PTA合同によるこども110番（店舗）や、警察・消防・市役所へのお礼と協力依頼のための挨拶実施（5月）。</li> <li>○ 町内会との連携（町内会の見まもり活動との密な連携による犯罪の未然防止）。</li> </ul> </li> <li>5 少年非行防止・立ち直り支援に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知）。</li> <li>○ 携帯電話・スマートフォンの安全教室、マナー講座の実施（警察・NTTドコモ等に講師依頼）。</li> <li>○ 薬物乱用防止教室の実施（警察・保健所・薬剤師会に講師依頼）（H29年2月）。</li> <li>○ 保護者対象の携帯電話使用マナー講座（6月）。</li> </ul> </li> </ul>
<p>（社福） 大阪障害者自立支援協会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 共に生きる障がい者展(11月)での啓発（パンフレット等の配布）</li> <li>2 法人広報誌「福祉広報」による啓発（防犯記事等の掲載）</li> </ol>
<p>大阪府公立中学校長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全キャンペーンに地域単位での参加</li> <li>2 全国地域安全運動大阪府民大会への出席</li> <li>3 中学校区単位の地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動などの実施</li> <li>4 各校における活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども110番の家運動の拡大推進。</li> <li>○ PTAや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などの実施。</li> <li>○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導。</li> <li>○ 安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供。</li> <li>○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供。</li> </ul> </li> </ol>
<p>大阪府国公立幼稚園・こども園長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 理事会での安全対策に関する情報交換</li> <li>2 保護者への啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより安全への意識啓発を実施。</li> </ul> </li> <li>3 各地区における独自の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>地区ごとに、地域や小学校（PTA）と連携し、地域巡視等の防犯活動を実施。</li> </ul> </li> </ol>

<p>(社福) 大阪府社会福祉協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 機関紙「福祉おおさか」での大阪府安全なまちづくり推進月間のPR、シンボルマークの表示</li> <li>2 大阪府社会福祉大会や大阪府民生委員児童委員協議会連合会会長会定例会での啓発グッズの配布</li> <li>3 民間保育園保護者向けメール配信による情報提供</li> </ol>
<p>大阪府小学校長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信</li> <li>2 校長会での安全確保に関する情報交換</li> <li>3 実践事例に基づく研修の実施</li> <li>4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進</li> <li>5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施</li> </ol>
<p>大阪府地域婦人団体協議会</p>	<p>各地域の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの安全見まもり活動への参加。</li> <li>○ 祭礼等行事の際の夜間パトロールへの参加。</li> <li>○ 防犯教室・広報啓発の実施（特殊詐欺防止等）。</li> <li>○ 自治会・行政への働きかけ（防犯カメラ設置）。</li> </ul>
<p>大阪府PTA協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 PTA・学校だよりを通じた情報発信</li> <li>2 ネット・リテラシー向上に向けた研修と啓発活動の実施</li> </ol>
<p>(公社) 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 春と秋の地域安全運動の推進。</li> <li>○ 全国地域安全運動大阪府民大会（警察との共催）。</li> </ul> </li> <li>2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、防犯設備士協会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進。</li> <li>○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行）。</li> <li>○ 「安全なまちづくり（地域安全活動）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布。</li> <li>○ ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）。</li> <li>○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加）。</li> <li>○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報。</li> <li>○ 特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）。</li> <li>○ 自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進。</li> <li>○ 防犯関連図書、資料の斡旋。</li> </ul> </li> <li>3 防犯団体への支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化）。</li> <li>○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動。</li> <li>○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し。</li> </ul> </li> <li>4 防犯ボランティア活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯功労者に対する各種表彰。</li> <li>○ 地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実。</li> <li>○ 全防連主催の「次世代防犯ボランティア育成プログラム」への参加を通じた次世代の防犯ボランティアリーダーの育成。</li> </ul> </li> <li>5 防犯キャンペーンへの支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひったくり防止カバー、防犯ブザー等の配布、ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋など。</li> </ul> </li> </ol>

<p>(公社) 大阪府防犯協会連合会</p>	<p>6 防犯設備及び資機材の普及促進 ○ 防犯建物部品（CP マーク）等の優良防犯器具の普及促進。 ○ 防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度の普及促進。</p> <p>7 有害環境浄化に向けた取組 ○ 風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）。 ○ 風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査（受託事業）。</p>
<p>大阪府立高等学校長協会</p>	<p>活動テーマ 主題：「社会の変化に対応した生徒指導の在り方」 副題：「生徒指導上の新たな課題への対応」</p> <p>1 講演会の開催 ①「スマホネイティブがやってくる」（案） ～SNS で起こっている事象への対応～ ②「LINE とは」（案） ～生徒がインターネットを利用する際の注意事項～</p> <p>2 施設訪問 「府立こどもライフサポートセンター」 施設概要、学校との連携について。</p> <p>3 情報交換 府立学校の生徒指導の現状と課題について。</p>
<p>(一財) 大阪府老人クラブ連合会</p>	<p>1 高齢者の消費者被害防止に向けた「見守りサポーター」活動の推進 ○ 市区町村老連においてサポーター養成講座の開催。 ○ 単位クラブで、見守り、声かけなど高齢者が主体となった取組を展開。 ○ 全老連、都道府県老連、市区町村老連の各団体で、関係団体と連携して、高齢者の消費者被害防止活動を推進。 ○ 会員をはじめ、関係機関・団体への情報提供を通じて活動のPRを行うとともに、高齢者が主体となり被害防止に取り組む姿勢をアピール。</p> <p>2 防犯ボランティア活動への参加 子ども見まもり隊・青色防犯パトロール活動への参加（現役世代が不在となる平日昼間帯に実施）。</p> <p>3 広報啓発活動の実施 ○ 広報誌「ねんりんOSAKA」による取組状況の広報。 ○ SCクラブ大阪ホームページでの広報啓発（特殊詐欺）。 ○ 自転車安全対策（高齢者による交通死亡事故多発）の推進。</p>
<p>(社福) 大阪ボランティア協会</p>	<p>少年非行防止に向けた取組の推進 ○ 非行少年立ち直り支援サポーターの募集に協力。 引続き、ボランティア活動検索サイト「KVネット」への情報掲載等を通して、活動希望者を募集。 ○ 講演会の開催を通じた啓発活動。 (当協会 2016 年度定期総会記念講演会として) 日時：2016 年 5 月 22 日（日）10 時 30 分～12 時 会場：市民活動スクエア「CANVAS 谷町」大会議室 テーマ：できるやんか！ 一人間って欠けているから伸びるんやー 講師：中井 政嗣さん（千房株式会社代表取締役） 定員：50 人</p>

<p>(社福) 大阪ボランティア協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 連続セミナーの開催を通じた啓発活動。 (当協会“裁判員ACT”裁判への市民参加を進める会事業として)</li> <li>・ 日時：2016年6月19日(日)、8月21日(日)、10月23日(日)の14時～16時30分</li> <li>・ 会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」大会議室</li> <li>・ テーマ：裁判員裁判から見えてくる社会的孤立とその課題</li> <li>・ 定員：各回40人</li> </ul>
<p>青少年育成大阪府民会議</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「こども110番」事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「こども110番の家」運動の推進。 地域の協力家庭(店・事業所等を含む)に、「こども110番の家」の旗等の提供を継続実施。</li> <li>○ 「動くこども110番」運動の推進。 公用車及び一般事業車両用ステッカー等の提供を継続実施。</li> <li>○ こども110番月間(8月)の実施。 PRグッズの配布、啓発活動の実施。</li> </ul> </li> <li>2 青少年の非行防止活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間の実施(7月)。</li> <li>○ 少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発。 関係団体と連携し、飲酒、喫煙等の防止に向けた啓発活動の実施。</li> </ul> </li> </ol>
<p>NPO法人 日本ガーディアン・エンジェルス近畿ブロック</p>	<p>地域での祭礼行事等への参加、講演活動、防犯教室の開催等</p>
<p>日本労働組合総連合会大阪府連合会</p>	<p>会員向け冊子での防犯情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 連合大阪機関紙(ワイド・マンスリー)による啓発活動。 「ワイド」や「マンスリー」に取組重点について掲載し、構成組織に対して啓発を実施。</li> </ul>